令和４年度　社会福祉法人福岡育児院　事業報告

＜ 法人運営について ＞

１　理事会開催状況

開催年月日	議事内容	出席者
令和４年５月２５日	１．令和３年度事業報告及び決算報告、 監事監査報告について ２．令和３年度福岡市定期指導書面監査の指導事項 及び改善状況等の報告について ３．定時評議員会の招集について ４．その他について 理事長及び副理事長、業務執行理事による業務報告	理事６名 監事２名
令和４年 11 月１４日	１．令和４年度予算執行状況について ２．「育児・介護休業等に関する規則の規定」 一部改定について ３．本体施設の小規模グループケア化（オールユニット化）の進捗状況について ４．その他について 令和５年度　児童の定員について 理事長及び副理事長、業務執行理事による業務報告	理事４名 監事２名
令和５年２月６日	１．令和５年度　児童の定員変更について ２．就業規則及び給与規程の一部改正について ３．令和５年度　法人役員（理事・監事）改選による 候補者の推薦について ４．その他について 理事長及び副理事長、業務執行理事による業務報告	理事６名 監事２名
令和５年３月２９日	１．令和４年度第１次補正予算（案）について ２．令和４年度前期末支払資金残高の取崩し及び 積立金の積立について ３．令和５年度事業計画及び予算（案）について ４．法人役員（理事・監事）の改選について ５．その他について 本体施設のユニット化について 入退所状況 ショートステイ及び一時保護児童の状況について 理事長及び副理事長、業務執行理事による業務報告	理事６名 監事２名
令和４年４月～ 令和５年３月	副理事長による毎月２～３回の巡回指導実施	

２　評議員会開催状況

開催年月日	議　事　内　容	出　席　者
令和４年６月２１日	１．令和３年度事業報告・決算報告、 監事監査報告について ２．社会福祉充実計画について ３．その他について ・地域小規模「ポラリス」新築完成報告 ・令和５年度本体施設のオールユニット化 ・理事長及び副理事長、業務執行理事による 業務報告	委員７名 理事長 副理事長 施設長

３　苦情解決委員会について

令和４年度　苦情報告　該当なし

【委員より】

里親不調の件数が増えてきていると聞くが、施設、里親共にメリットデメリットがあると思う。今後、先生方にはより一層こども一人ひとりに寄り添った養育を行ってほしいと思う。

【施設長より】

次年度は、オールユニット化への建替えが予定されており、より家庭的な養育を目指す。また、こどもたちの学力が低いことが当面の課題であり、ユニット化により、部屋が個室化することで落ち着いた空間を提供できることで、学力の向上を目指したい。学力はこどもたちにとって一生の財産となるのでぜひ、頑張ってほしいと思う。

令和４年度　社会福祉法人福岡育児院　事業報告

＜ 児童について ＞

１　こどもの権利擁護と自立支援

『養育理念』

こどもたちが「福岡育児院で育てられて良かった」と思える施設づくり

一、入所児童の権利擁護を基本理念として、こどもを中心に据えた養育の充実と治療的なケアも含め、ひとりのこどもに全職員で向き合い、社会的自立にいたるまでの援助・支援を行う。
一、基本的な生活習慣や節度ある態度の涵養と、自らを認める自尊感情や物事への感謝等人間関係の基礎を培う。
一、学習に励み、勤労を学び、困難にくじけない忍耐力とお互いに協力する精神を育てる。
一、創意工夫する態度を身につけ、自主的に又、合理的に物事を判断する力を養う。
一、身の回りの清潔に対する関心を高め、健康に留意する等の衛生観念を養うとともに、美しいものを愛し、豊かな心を育てる。

２　入所実績【定員６７名（うち　地域小規模施設１２名）】

入所定員	６７名	延人員	８０４名
平均入所数	４１名	延入所数	４９５名
入所率	６１％		

３　入所状況（令和４年４月１日）

	男	女	計
幼　児	２	０	２
小学生	４	１０	１４
中学生	２	６	８
高校生	８	１０	１８
合　計	１６	２６	４２

４　入退所状況（令和５年３月３１日）

（単位：名）

月／区分	４月初	４月末	５月末	６月末	７月末	８月末	９月末	10月末	11月末	12月末	１月末	２月末	３月末
幼　児	２	２	２	２	１	１	２	５	５	５	５	６	３
小学生	13	14	14	14	12	12	12	12	12	12	12	13	15
中学生	８	８	８	８	８	９	９	９	10	10	10	10	６
高校生	18	18	18	18	17	16	17	17	15	15	14	14	11
その他	０	０	０	０	１	２	０	０	１	０	１	１	１
合　計	41	42	42	42	39	40	40	43	43	42	42	44	36
入所率	61％	62％	62％	62％	58％	59％	61％	64％	64％	62％	62％	65％	53％
入所 合計１４名		１	０	０	０	１	１	３	１	０	０	３	４
退所 合計１９名		０	０	０	３	０	１	０	１	１	０	１	12

※退所児童に卒院生（高３）５名含む　※その他は措置停止児童及び措置延長児童

５　入所理由（令和４年４月１日）

措置理由	
父母の死亡	０
父母の行方不明	１
父母の不和	０
父母の拘禁	０
父母の入院	１
父母の就労	２
父母の性格異常・精神障害	８
父母の虐待（放任）	４
（身体的）	１０
（心理的）	２
（性的）	０
不適切な養育	５
養育拒否	５
破産等の経済的理由	１
不登校	０
里親からの措置変更	２
その他	１
合　　計	４２

６　退所理由（令和５年３月３１日）

		父のみ	母のみ	両親	その他	計
退所	家庭引取り		１	３	１	５
	他施設へ		１		３	４
	進　学（大学・短大・専門学校）	１	１			２
	就　職					
	その他（行方不明）					
合　　計		１	３	３	４	１１

７　ショートステイ及び一時保護児童の状況（令和５年３月３１日）

	令和４年度				令和３年度			
	ショートステイ		一時保護児童		ショートステイ		一時保護児童	
	人数	在籍日数	人数	在籍日数	人数	在籍日数	人数	在籍日数
４月	26	104	5	16	30	145	8	125
５月	23	97	3	87	22	98	3	41
６月	38	156	0	0	35	175	3	41
７月	33	139	2	38	34	157	8	73
８月	31	131	2	31	30	174	10	123
９月	33	160	1	1	31	114	6	73
10月	39	156	4	22	32	197	4	55
11月	38	186	3	51	38	129	4	59
12月	31	123	4	89	29	104	3	69
１月	35	157	5	109	25	137	3	35
２月	20	92	8	104	15	92	6	91
３月	27	113	3	70	25	96	3	57
計	359	1562	41	556	346	1618	61	842

８　帰省状況

イ.夏休み　（８月１２日～１５日を中心に１０日以内）

８月１３日在籍数　　３８名、措置停止児童２名

〇里親　０名（０％）　〇帰省児童１０名（２７％）　〇居残児童２８名（７３％）

ロ.正　月　（１２月３０日～１月３日を中心に１０日以内）

１２月３０日在籍数　４１名　措置停止児童１名

〇里親　０名（０％）　〇帰省児童１２名（３０％）　〇居残児童２９名（７０％）

９　進路・進学状況

①高等学校卒業（男子２名・女子３名）

進学　　福岡リゾート＆スポーツ専門学校　スポーツトレーナー科（男子１名）
　　精華女子短期大学　幼児保育学科（女子１名）

就職　　ダイワ株式会社（男子１名）
　　福岡ロジテム株式会社（女子１名）
　　一般社団法人日本福祉予防医療協会　就労支援Ａ型事業所（女子１名）

②中学校卒業（男子１名・女子１名）

〇箱崎清松中学校・平尾中学校卒業

【進学先】　私立博多高等学校（１名）
　　私立福岡第一高等学校（１名）

10　活動状況について

こども達は、部活動や文化面において日々、意欲的に取り組んでいます。

［部活動］　野球部・バレーボール部・箏曲部・ハンドボール部

［文化面］　児童文化奨励絵画展

11　年間行事

月	行　事　内　容	月	行　事　内　容
４	部屋移動	１０	那の津ライオンズクラブとの交流会
	幼・小・中・高入学式		資さんうどんキッチンカー訪問
	小学校歓迎遠足		福岡西ローターアクトとの交流会
	小学校との交流会	１１	七五三　櫛田神社参拝
５	中学校体育祭		小６修学旅行
６	小学校運動会	１２	幼・小・中・高終業式
	小学校自然教室		クリスマス会
７	小学校学習参観		大掃除
	幼・小・中・高終業式	１	幼・小・中・高始業式
８	幼・小・中・高始業式		遊技業協同組合絵画コンクール
９	西鉄招待	２	私立高校入試・合格発表
	ポラリス引越し	３	卒業式
			公立高校入試・合格発表
			幼・小・中・高修了式
			卒院・進級お祝い会

＜ 職員について ＞

１　職員配置実績

区　分	令和３年度 配置数	令和４年度 配置数	増 減	備　　考
施設長	1	1		
主任指導員	1	1		
主任保育士	1	1		＊FSW兼任
里親支援専門相談員	0	1	+1	
女子部	6	6		
男子部	5	3	-2	＊個別対応兼任
一時保護・ｼｮｰﾄｽﾃｲ	１０（５）	１０（５）		
ポラリス	４（１）	４（１）		
アイリス	４（１）	４（１）		
育児・介護休業	4	3	-1	
家庭支援専門相談員	2	1	-1	＊加算職員（内数）
個別対応職員	1	1		
グループホーム	1	1		
処遇職員計	**３１（７）**	**３０（７）**	**-1**	
調理部	６（３）	６（３）		
心理療法士	2(1)	2(1)		
事務部	2(1)	2(1)		
嘱託医	1(1)	1(1)		入江小児科医院長
合　　計	４６（１３）	４５(１３)	-1	

［備考］　１．計画数の（　）内は非常勤で、内数です。

２　職員研修参加実績

期日	研修名	期日	研修名
5.25～ 5.27	西日本こども研修センターあかし 児童養護施設職員指導者研修	11.10 ～ 11.11	第 75 回全国児童養護施設 施設長研究協議会
6.9	メンタルヘルス研修	1.30～ 1.31	ファミリーソーシャルワーク 研修
7.14	リーダーシップ研修	1.24	アサーティブ コミュニケーション研修
7.14	「第３回救急法研修」 （小児・乳幼児コース）	2.1～ 2.14	苦情解決従事者研修会
7.28	リフカー研修 子ども虐待に対応する	2.7	権利擁護支援研修会
9.26	中堅職員研修	3.13	退所児童等支援事業全国セミナー
10.8～ 10.10	社会福祉法人経営者研修会 人事管理コース	3.16	子どもの権利を考える 子どもの意見表明権
11.10	保育士向け コミュニケーション研修		

３　施設の運営状況

福岡育児院家庭的養護推進計画に基づき、施設の小規模化及びオールユニット化を計画的に進めてきた。令和５年度より増築・改修工事に着手する予定である。

〇児童の処遇面について

・不適切な対応に関する研修や日常的な児童の様相の変化についての報告・連絡・相談の徹底に努め、昨年度は不適切な対応は発生しなかった。

・一時保護、ショートステイの入所が増加し、職員間の連携を強化することで何とか無事に乗り切ることができた。

・行き渋り、不登校傾向の児童は減少したが、課題もあり今後課題解決に向けた取り組みを実践していく。

〇職員体制について

・働き方改革を念頭に置き、職員一人一人が働きやすい環境づくりに努めたが、育児休業職員、また育児休業明けの短時間勤務職員の増加に伴い、職員不足の状態となってしまった。今後オールユニット化に向け、職員数の増加が急務である。

４　良質な職員の確保と育成

職場内研修において院内の課題解決に焦点を当てた研修内容で講師を招き、職員の資質向上に取り組んだ。また短大を訪問し、学生課就職担当者への施設紹介、実習生への勧誘及びハローワーク等を活用し８名（令和５年度）の職員を採用することができた。

５　施設運営の透明化の推進

（ア）広報誌の発行

本院の広報誌「ふれあい」第１７号を７月に発行し、保護者、地域等に配布した。

（イ）ホームページの充実

施設の運営、経営状況を透明化するため、財務諸表を公開。また苦情解決委員会の第三者委員の氏名・連絡先等を公表し、施設に関する情報等の収集に活用している。随時、施設の情報提供を行い、育児院を地域にとって身近な存在として理解していただけるように努める。